

男性の家事シェア促進事業【青森県】

個別事業費	1,390千円
交付金額	695千円

地域の実情と課題

- 男性の家事・育児参画
夫婦間の家事・育児参画時間に大きな格差がある。
- 女性の管理職登用促進
家庭と仕事の両立が難しい、自信がないなどの理由により管理職への昇進をためらう女性が多い。

あらゆる人々にとって時間は有限であることから、仕事と家庭の両立を図りながら、ウェルビーイングを高めるためには、男性の家事参画促進により、女性への偏りを解消していくことに加えて、家事に要する時間そのものを減らすことが必要である。

事業の特徴

- ・女性の職業生活における活躍推進の障壁のひとつである女性の家事負担軽減のため、ラク家事スタイル体験イベントを開催する。
- ・家事を効率化する方法の選択肢として、家事代行サービスの利用を提案するため、家事のアウトソーシングをテーマとしたステージイベントの実施に加え、イベント来場者が家事の悩みや家事代行サービスについて相談できるブースを設置するなど、家事代行サービスについて知ってもらうきっかけとなることを目指した。

事業の効果

日用品メーカーや県内家事代行業者の協力を得て、家庭内における家事シェアや家事のアウトソーシングに対する意識醸成を図った。

【目標達成状況】ラク家事スタイル体験イベント来場者数 561名
(R7.10.11イオンモールつがる柏281名、R7.11.3イオンスタイル八戸沼館280名)

目的・目標

家族で家事をシェアしつつ、家事に費やす時間そのものを減らすことで、女性への家事負担の偏りを軽減させる。

【数値目標】
ラク家事スタイル体験イベント来場者数 350名

連携団体

【あおもり女性活躍推進協議会】
青森県商工会議所連合会、青森県商工会連合会、青森県中小企業団体中央会、青森県中小企業家同友会、一般社団法人青森県経営者協会、青森経済同友会、一般社団法人青森県銀行協会、青森県信用金庫協会、日本労働組合総連合会青森県連合会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県農業協同組合中央会、青森県森林組合連合会、青森県漁業協同組合連合会、一般社団法人青森県建設業協会、国立大学法人弘前大学、青森労働局、青森県市長会、青森県町村会

今後の課題

男性の家事参画促進は、女性活躍推進や仕事と家庭の両立に密接に関わるものであるため、重点的に取り組む必要がある。

また、家事・育児・介護の女性への偏りの背景にある固定的役割分担意識はいまだに根強く残っており、一時の意識啓発だけで簡単に解消されるものではなく、継続して地道に啓発し続けていく必要がある。

事業の概要

ラク家事スタイル体験イベントの開催

日 程：令和7年10月11日(土)・11月3日(月・祝)
場 所：青森県内ショッピングセンター
来場者数：561名

来場者に家事代行に関するアンケートを実施するとともに、家事を楽にする便利グッズを体験してもらい、家族で家事をシェアして家庭における家事負担を減らすための意識醸成を行った。また、家族で家事をシェアしつつ、時には家事代行サービスも利用することで、そもそもの家事時間や負担を減らすという新しいライフスタイルを提案した。

主な実施内容：

○ステージイベント

- ・家事シェアに役立つ家事用品のプレゼンテーション
- ・イベントMCと家事代行業者のクロストーク

○家事用品体験ブース

- ・ステージイベントで使用した家事用品等の体験

○家事代行サービス紹介ブース

- ・家事の悩みや家事代行サービスについて相談できる、県内家事代行業者との交流の場

